

市東支部

支部理事：荒瀧 久美

1. 活動方針及び活動目標

1) 支部内の看看連携に係る実態を把握し、地域包括ケアにおける看看連携の課題を抽出する
2) 施設紹介を通じて相互理解を深め、看看連携のネットワーク構築を促進する

2. 活動内容

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日 等	参加者
支部役員会 【野江病院】 Zoom併用	支部活動に関する研修会の企画、施設代表者会の運営に係る内容の協議	全10回	89名
施設代表者会 【野江病院】 Zoom併用	定例理事会報告、看看連携に係る実態調査と課題抽出のための協議、他	全10回	203名

3. 活動実績

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日 等	参加者
「看護の日・看護週間」事業 【大阪市役所・あべの翔学高等学校】	大阪市役所でのPRバス出発式参加、あべの翔学高等学校での看護の出前授業参画	5月9日	3名
ワークショップ 【野江病院】	市東支部における看看連携・地域連携の課題を考えるワークショップ	11月25日	13名
学習会 【野江病院】 Zoom併用	研修名：「地域の感染管理に係る学習会」 講師：感染管理地域ネットワーク市東支部リーダー 山下春生氏	1月30日	21名
大阪マラソン2024	救護ボランティア看護師派遣	2月25日	6名
研修会 【野江病院】	研修名：「サルコペニアと栄養」 講師：ネスレ日本株式会社管理栄養士 星尚子氏	2月29日	30名
ワークショップ 【野江病院】	研修名：「指導のあり方を考える」 ～心理的安全性を踏まえて～ 講師：シビリンク研究プロジェクトリーダー 下田彬氏	3月9日	22名
研修会 【野江病院】 Zoom併用	研修名：「カスタマーハラスメント研修」 ～逸脱行動への対応について～ 講師：御堂筋法律事務所 弁護士 山崎祥光氏	3月11日	78名

【活動の概要】活動目標の評価

地域包括ケアに係る市東支部における看看連携の課題抽出のため、施設代表者に看看連携や地域連携に関する情報提供への協力を要請し、情報の収集と集約を図った。また、ワークショップを実施し、問題の共有と課題の抽出のための話し合いを行った。他方では、ACPの普及活動に係るACP支援専門人材育成研修修了者の活動の実態を情報収集した。修了者の活動が組織内にとどまり、地域活動に繋がっ

ていないことがわかった。また、各施設間や多職種間での情報共有のツールを望む声も聞かれた。

一方で、地域特性を考えるには情報提供があった地域、施設に偏りがあった。収集した情報をもとにワークショップを継続し、次年度以降も看看連携のためのネットワーク構築を進めていきたい。

4. 課題・その他

1) 市東支部の看看連携の強化のためのネットワークの構築活動

2) 地域特性を踏まえた地域包括ケアの推進に係る看看連携に関する問題の共有と課題抽出